

CR-D1 Series



CR-D1

CR-D1LTD

D-D1E

D-112E

D-112ELTD



VL Digital P



ower.

———— 908Eをも朗々と鳴らす。

ここに驚きのコンパクトオーディオがあります。

CR-D1シリーズ。

小さな筐体のアンプでも大型スピーカーをパワフルに鳴らしきる

驚異のスピーカードライブ能力を可能にした

デジタルアンプ技術「VL Digital」を搭載。

音楽の本当のメッセージや感動、躍動感を味わいたいが

コストやスペース、使い勝手などの理由で

大きなオーディオの導入を断念していた方にも

豊かなHi-Fi(高忠実度)再生を手に入れていただけます。

写真はCR-D1LTDとオンキヨースピーカーのフラッグシップモデルD-908E。

CR-D1LTDの設計ビジョンは、このD-908Eに代表される

世界のハイエンドスピーカーをも鳴らしきる実力を持たせることでした。

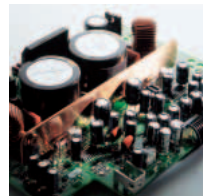
小さなボディに驚愕のパワー。 デジタルアンプ「VL Digital」が実現しました。

アンプの最も重要な役割は、音声信号の通りにスピーカーを意のままにドライブすることです。特にスピーカーの振動板は慣性で勝手に動こうとするので、この動きに打ち勝って、音声信号の急激な変化の通りに振動板を動かさなければなりません。それには、そのエネルギーに打ち勝つ大きな電流を瞬間的に流す高い能力が求められ、この能力をHICC（瞬時電流供給能力）と呼んでいます。従来のアナログアンプでは供給電力に対する電力効率は最大でも70%程度であるのに対して、デジタルアンプでは約90%という高効率化が可能です。そのためデジタルアンプはかねてから、その高効率性や省スペース化という点では市場の注目を集めてきました。しかし、こと音質に関してはアナログアンプを凌駕するデジタルアンプが長い間出現せずに最近にまでいたってまいりました。ところが、私たちオンキヨーはデジタルアンプにアナログアンプにはない可能性を認め、数年前から本格的な開発に着手いたしました。その可能性とは瞬時電流供給能力が高く、「スピード感」や「パワー感」の再現性においてアナログアンプよりも格段に有利であるという点です。

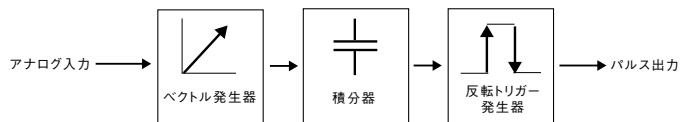
フラッグシップモデルで開発された「VL Digital」を採用

オンキヨーは、デジタルアンプに求められる「パワー感」や「スピード感」とは、単に「重低音を大音量で再生する」ためのものではなく、例えば「空間の広がり感を表現するレンジ幅の広い力強さ」や「全くの静寂から瞬時に立ち上がる躍動感」を内在したものだと考えています。そしてさらに、こういったデジタルアンプの利点を最大限に活かすためには、元となるアナログ信号をパルス変換する際の精度の向上や、常に安定した増幅動作を可能とするための電源供給能力の向上が不可欠だと考えています。デジタルアンプの潜在的なポテンシャルを、これまで培ったさまざまな回路/実装技術で最大限に引き出し、圧倒的なパワーとスピードでスピーカーを正確にドライブする。これがオンキヨーの考える「デジタルアンプ」のコンセプトなのです。アナログ信号をデジタル信号に変換するA/D変調には、比較的低い周波数が選択でき、可聴帯域外のノイズが少ないPWM（パルス幅変調）

方式を採用しました。PWM方式については、データ変換用に開発された従来方式ではなく、独自にオーディオ用としてフラッグシップモデルのアンプで開発した「VL Digital」を搭載しました。VL Digitalは「ベクトル発生器」と「積分器」、「反転トリガー器」とで構成された2組の回路を備えた積分型変調回路であるため、変換エラーの元凶であるスパイクノイズが外部から混入しても、スパイクノイズそのものは上下が対称な波形をしているので上下波形のエネルギーが互いに相殺される結果、スパイクノイズに起因するエラーを完全に排除することができ、正確なパルス幅変調を実現した画期的な回路です。また、デジタルアンプは回路原理の相違から、電力ロスを極めて少なくできるため、必要最小限のキャパシティを持つ小さな電源回路でも動作することができ、発熱量を抑えられるため、ヒートシンクの小型化や集積回路の多用により、アンプ回路全体を小型化することも可能となります。小さなボディからはまったく想像もできないリッチでピュアなサウンド。CR-D1シリーズのスピーカー駆動能力の秘密はここにあります。



VL DIGITAL



高い電源供給能力により安定した増幅動作を実現

さらに、安定した増幅動作を可能とするため電源供給能力の向上に配慮しました。小さな筐体に大容量の電源回路を搭載するべく薄型の大容量電源トランスをカスタムで開発。コンデンサも4700 μ Fの容量を持つ特別仕様のもを採用してデジタルアンプに求められる安定性や応答性に優れた電源回路を構築しています。さらにはグラウンドを含めた電源回路に銅バスプレートを使用するなど、電源のエネルギーをストレートにスピーカーに送り込めるよう万全の配慮をしました。この部分のインピーダンスが高い場合、諸特性はおろか動作安定性にも重大な影響を及ぼすため、電力ラインにはきわめて低いインピーダンスが要求されます。通常、この部分はプリント基板の銅箔が使用されますが、銅箔の厚みは35 μ mときわめて薄いものです。これに対し厚さ1.0mmの極太の銅バスプレートを採用して超低インピーダンス化を図りました。また、オンキヨーは、グラウンド電位の変動が微小な音声情報をマスキングする重大なノイズ発生源であることを突き止め、各回路の電流がグラウンドラインに流れ込まないような回路構成にしたうえで、たとえ回路のグラウンドポイントに電流が流れても他の回路が影響を受けずにすむ技術ノウハウの体系化に成功。グラウンドに極太の銅バスプレートを実装することにより信号レベルの変動に揺らぐことなく安定した信号基準値を維持させることができ、より正確な再生能力の獲得に成功しています。



大容量電源トランス



「VL Digital」を搭載したフラッグシップアンプ A-1VL

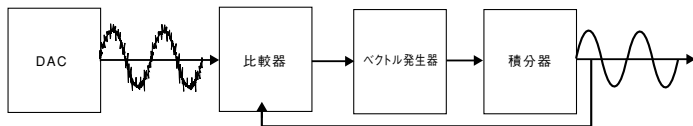


CD再生に特化して オーディオ品質を高めました。

CDには想像以上の膨大な音声情報が記録されています。しかしながら、生の楽器や人の声を持つ細やかな音の質感、演奏会場の正確な空間情報、一つ一つの楽器の位置関係など音楽のメッセージを決定づける音声情報は極めて小さく、精密な計測器でさえ検知できないノイズによっても簡単にかき消されてしまいます。オンキヨーはそれらの超微小な音声情報までも再現することを目的にさまざまな技術手法を確立し、コンパクトオーディオにも導入しています。音楽の演奏を例にすると楽器の音は音程を表す「基音」と固有の音色をあらわす「倍音」で構成されており、倍音は基音に対して極めて小さな音です。また空間情報も演奏会場の壁や天井などに反射されながら消えていく音ですから、これもまた直接音に比べて極めてレベルの小さな音といえます。これらの微小な倍音や音場空間情報が耳に届くかどうかで音楽のメッセージが大きく左右されるのです。オンキヨーは実再生時において音声情報に含まれる微小な情報までも十分に聴き取れるよう、それらをマスキングする(かき消す)ノイズを独自の理論で突き止め、徹底して排除する技術手法を体系化。すべての製品の音質設計の指針としています。CR-D1シリーズでお手持ちのCDを再生すると、いままで気付かなかった楽器の音や声が聴こえたり、大きな音と一緒に鳴っている小さな音が、はっきりと鮮明に出てきます。ヴォーカルで言えば声の厚みや質感、実体感。さらにはウッドベースやキックドラムといった低音楽器の輪郭が明確になります。これまではかぶさっていた部分、音場感とか、奥行き感とか、広がり感など既存のCDに埋もれていた音楽の表情がいきいきと蘇るのです。大好きな音楽の真の演奏とメッセージを聴いてみたいではありませんか？

デジタルノイズを完全除去し、生々しいサウンドを蘇らせるVLSC回路

D/A変換後のアナログ信号にはパルス性のデジタルノイズが多く含まれています。このデジタルノイズの成分のほとんどが可聴周波数より高いので、一般的にはローパスフィルターでノイズの除去が図られますが、どうしても完全に取り去ることはできません。D/A変換後のデジタルノイズは音の生々しさの再現を損ねる極めて有害なノイズと考え、この問題を解決するために開発したのが比較器とベクトル発生器、積分器で構成された「VLSC (Vector Linear Shaping Circuitry)」



回路です。比較器はD/Aコンバーターと積分器の出力差を常に比較し、その比較情報をベクトル発生器に伝える役割をします。この比較情報はD/Aコンバーターから出力される音声信号の変化情報でもあります。一方、ベクトル発生器は電流発生器で、比較器からの変化情報に基づいた電流を発生させます。そして、この電流が積分器にチャージされることで新しいアナログ信号を得ています。この新しく生成されたアナログ信号はD/Aコンバーターから出力されるアナログ信号に相似し、デジタルノイズを含んでいませんから、楽器やヴォーカルを生々

しく再現することができるのです。ヒアリングによる検証でも、通常のローパスフィルターを使用したものと比較して、音の実在感や音場空間が飛躍的に改善され、微妙なニュアンスの違いによる正確な表現にも格段に優れています。またDACチップには音楽の再現力で評価の高いイギリス・Wolfson社製の高品位な24bit/192kHzタイプを採用しています。



振動対策を徹底、小さな音楽情報も再現

あまり一般的には知られていないことですが、オーディオにとって外部のスピーカーの音圧や内部の回路動作による振動は音質を阻害する大きな要因となります。回路基板に使用されるコンデンサなどのパーツは感度の低いマイクの役割にもなり、内部で響く騒音や振動を拾って音質に影響するノイズを発生させてしまうからです。CR-D1シリーズの筐体は剛性の高いアルミフロントパネルや共振に強いシャーシを採用。CDドライブメカや回路基板の防振対策、さらには各部品の振動対策も徹底して振動を低減しています。これらの細部にわたる配慮によりクリアな音楽再生が実現するのです。



マルチメディアへも対応する快適なインターフェース

オプションのMDデッキやiPodドック、PCの音楽ファイルをクリアに伝送するUSBデジタルワイヤレスシステムなど幅広いメディアとのシステムアップを可能とする豊富なインターフェースも備えています。RI (リモート) 端子を装備しているオンキヨー機器とのRIケーブル接続では、機器間の電源・セレクト



※オプション製品の詳細は裏表紙をご参照ください。

(左) USBデジタルワイヤレスシステムUWL-1とのシステムアップ/PCの音楽ファイルを2.4GHzデジタル伝送でCR-D1にワイヤレス伝送。CR-D1の背面には5V DC電源端子を装備、UWL-1に付属の専用ケーブルで受信機と接続すれば、CR-D1と受信機の電源ON/OFFが連動します。(右) iPod専用ドックDS-A1XPとシステムアップ/RIシステムケーブル接続によりiPodの音楽ライブラリの再生/一時停止、スキップアップ/ダウン、ボリューム調整など主要操作がCR-D1付属のリモコンで実現。また電源連動やインプットセレクターの自動切換えなどシステム連動機能や、iPodの充電機能も装備しています。





VL Digitalアンプを搭載
本格仕様CR-D1スタンダードモデル



CR-D1(s)

JAN:T4961330021355

CD/FMチューナーアンプ
希望小売価格¥52,500(税抜¥50,000)
システムリモコン(RC-662S)付属
※本機のチューナーはFMのみの受信となります。

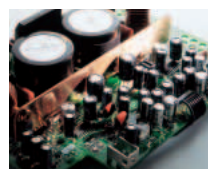
COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

CD-R/RW MP3



CR-D1(S)、D-D1E

フラッグシップモデルのアンプで開発された圧倒的にパワフルで正確なスピーカードライブ能力を誇る「VL Digital」アンプ、除去が困難だったD/A変換後のパルス性ノイズの完全除去に成功した特許技術回路「VLSC」を搭載。安定した増幅動作を可能



VL DIGITAL

とする高い電源供給能力を獲得した高品位電源部。スピーカー再生による音圧や内部の回路動作による振動の低減を、細部にわたって徹底した高いオーディオ品質設計。CR-D1はボリュームつまみも振動対策にこだわりアルミニウム素材を採用しています。スピーカーターミナルはバナナプラグ対応ネジ式スピーカーターミナル、フロントパネルにステレオミニプラグ入出力端子を装備しています。

●その他の特長／音質最優先のパーツとレイアウトが選択できるディスクリット構成アンプ(4Ω対応)／小音量でも豊かな音質で再生できるオプティマムゲイン・ボリューム／トーン回路をバイパスするDIRECTモード／スーパーバス回路(ON/OFF)／トーンコントロール回路(BASS/TREBLE ±3ステップ)／オートプリセット対応40局FMチューナーを搭載(AMチューナーは非搭載です)／

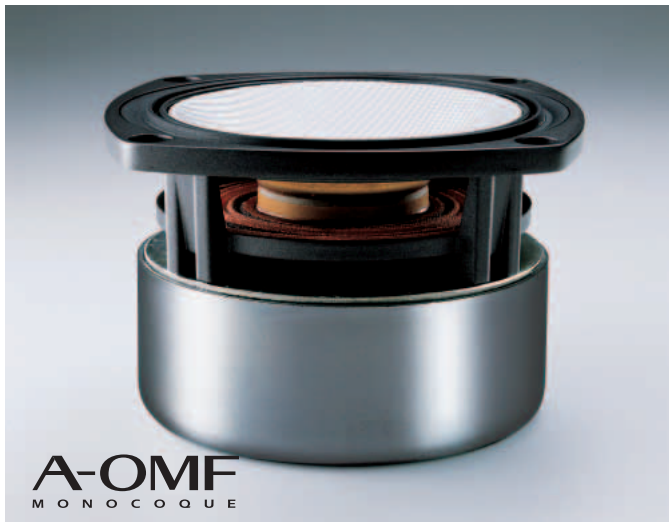


最大4モードのプログラムタイマー機能を搭載。本機やRI対応オプション機器とのタイマー再生や録音、毎朝の目覚ましがわりのFM放送再生などをお楽しみいただくことも可能です。／音楽用CD-R/RW再生(リニアPCM、MP3記録、ファイナライズ済みに対応)

定格出力	40W+40W (4Ω、1kHz、全高調波歪率0.5%以下)
実用最大出力	60W+60W (4Ω、JEITA)
アンプ部全高調波歪率	0.08%(1kHz 1W出力時)
アンプ部周波数特性	10Hz~60kHz/+1dB、-3dB (LINE1)
アンプ部SN比	100dB (LINE1、IHF-A)
トーンコントロール最大変化量	±6dB/80Hz (BASS)、±8dB/10kHz (TREBLE)、 +7dB/80Hz (S.BASS)
CD部周波数特性	4Hz~20kHz
FM受信範囲	FM76.0~90.0MHz、VHF 1、2、3ch
消費電力(電気用品安全法技術基準)	80W
待機時電力	0.15W
最大外形寸法	幅205×高さ116×奥行335mm
質量	4.5kg
音声入力端子	デジタル1(光)/アナログ3/ステレオミニ
音声出力端子	デジタル1(光、CD信号のみ出力)/アナログ2/ステレオミニ
サブウーファーマノ出力端子	1
ヘッドホン端子	1
DC出力端子	1(UWL-1接続専用)
RI端子	1



CR-D1組み合わせ推奨スピーカー D-D1E/D-112E



質の高い豊かな低音、A-OMFモノコック・ウーファーユニット

定位感に優位性のある小口径ユニットに、豊かな低音再現力を両立させたのがウーファーユニットに採用されているA-OMFモノコック振動板です。従来、別パーツで装着されるセンターキャップを廃し、変曲点のない椀形状に一体成型。軽量化を図りながらも剛性を飛躍的に高めて分割振動（部分部分がバラバラに振動して音の濁りの要因となる）を抑えることに成功しています。磁気回路にはクラスを超える9cm径の大型マグネットを採用。強力な磁気回路で軽量かつ高剛性の振動板を力強く駆動、サイズからは想像ができないほどの豊かな低音を実現しています。

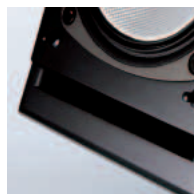
こまやかなニュアンスも歌い上げるリングツイーター

外径30mm/内径18mmのリング型振動板を直径25mmのボイスコイルで駆動することで、振動板中央部を駆動ポイントとする画期的な「バランスドライブ構造」を実現。この構造により20kHz周辺においてもたわむことなく駆動できるため分割振動が著しく減少、ヴォーカル帯域での表現力が飛躍的に向上して声のツヤや感情表現のこまやかなニュアンスまでも欠落することなく再現します。



アドバンスドAERO ACOUSTIC DRIVE

一般的に低音を増強するバスレフダクトには丸型のものが多く採用されています。しかしこの形状はキャビネット内部のノイズを放出しやすく形状そのものもノイズ発生源となる可能性があり、低音にクリアさを求めることが困難でした。「AERO ACOUSTIC DRIVE」はスリット型ダクトによるバスレフ技術の呼称。独特の構造と技術によりノイズの放出と発生を防ぎ、音階さえしっかりと聴き取れるクリアで質の高い低音再生能力をさらに高めています。



スタイリッシュなキャビネット

21mmのバツフル板など肉厚のキャビネット素材を採用。重量級の各ユニットを強固に支えて響きをバランス良くコントロールします。さらに不要な音の回折を防止するためにバツフル面の角にラウンドを持たせるなど緻密な設計を随所に取り入れています。表面仕上げは高級感あふれるリアルウッド(天然木)による突き板仕上げを採用、工芸品のような美しい光沢とやわらかな音質の向上を実現しています。(D-112Eは側面のみを突き板で仕上げ、マットブラック仕上げの前面とのコーディネートでヨーロッパテイストのデザインを施しました)

●その他の特長／グラウンドラインの変動を防止するS.G.L.型1点集中ネットワーク回路／太いケーブルもしっかりとホールドする金メッキネジ式ターミナル(バナナプラグ対応)



D-D1E 2ウェイ・スピーカーシステム
希望小売価格¥27,300 (2台1組・税抜¥26,000)
スピーカーケーブル(1.8m×2)、コルクスパーサー×8付属 ※2台1梱包
JAN:T4961330021423



D-112E 2ウェイ・スピーカーシステム
希望小売価格¥42,000 (2台1組・税抜¥40,000)
スピーカーケーブル(1.8m×2)、コルクスパーサー×8付属 ※2台1梱包
JAN:T4961330020853

●D-D1Eとの共通仕様に加えヨーロッパテイストのデザインの採用、15mm厚の側板(D-D1Eは9mm)やキャビネット内部のカ木(ちからぎ)の配置、ネットワーク素子にドイツWIMA社製高級コンデンサを採用するなど、さらに繊細な音楽表現力を求めて音質チューニングしています。



CR-D1(S)、D-112E

	D-D1E定格	D-112E定格
型式	2ウェイ・バスレフ型	2ウェイ・バスレフ型
定格インピーダンス	4Ω	4Ω
最大入力	120W	120W
定格感度レベル	82dB/W/m	82dB/W/m
定格周波数範囲	50Hz～100kHz	50Hz～100kHz
クロスオーバー周波数	2.5kHz	2.5kHz
キャビネット内容積	4.7リットル	4.2リットル
最大外形寸法	幅148×高さ260×奥行き220mm (サラネット、ターミナル突起部含む)	幅156×高さ249×奥行き221mm (サラネット、ターミナル突起部含む)
質量	4.1kg	4.1kg
防磁設計 (JEITA)	○	○
ウーファー	10cm A-OMFモノコックコーン	10cm A-OMFモノコックコーン
ツイーター	3cmリング	3cmリング
ターミナル	金メッキネジ式 (バナナプラグ対応)	金メッキネジ式 (バナナプラグ対応)



VL Digitalアンプの再生能力を
さらにピュアに高めた限定生産モデル



音元出版
ビジュアルグランプリ2008
[カテゴリートップ賞
(ハイコンボ10万円未満)]

NEW

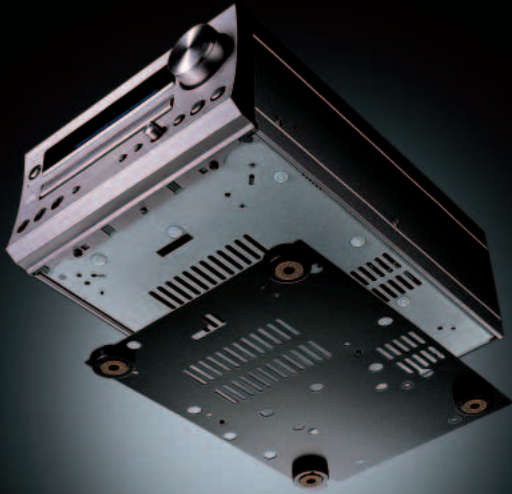
CR-D1LTD(H)

JAN:T4961330023632

CD/FMチューナーアンプ
希望小売価格¥73,500(税抜¥70,000)
システムリモコン(RC-662S)付属
※本機のチューナーはFMのみの受信となります。

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

CD-R/RW MP3



たくさんのオーディオファンのご支持をいただいたCR-D1をベースに、さらなる音質向上を図ったモデルがCR-D1LTDです。LTDはリミテッド(限定生産)の称号で、大量生産には難しいこだわり抜いた仕様を施したモデルを指します。側板にはリブを設けて



カスタムコンデンサ

強度を向上したアルミニウムパネルを採用、天板は1.2mm厚スチール素材を使用して上面から筐体をしっかりと抑えます。ボトムもフラット化により不要な反射を抑えた上で二重シャーシ構造を採用。ボリュームつまみは内部空洞のない肉厚のアルミ削り出しタイプ、さらにはCDトレイにラバーコーティング仕様を施しCDドライブ部の振動を抑えて読み取り精度の向上やノイズの発生を抑えています。その他音質面でのカラーレションを最小限に抑えた新規開発のカスタムコンデンサの採用、リアのRCAピン端子、フロントミニ端子はいずれも金メッキ仕様、スピーカーターミナルもリアパネルに強固に固定できるようネジを3本使用した新設計の金メッキ端子を採用しています。これらの細部にわたるブラッシュアップがVL Digitalアンプのパフォーマンス向上と相まって、ディスクに込められた音

楽情報量のさらなる高再現力に貢献しています。その音はローレベルにおいても美しく、生気にあふれた豊かな表情を持ち、聴くたびに音楽の新たな表情が再発見されます。●その他の特長はCR-D1と同様です。8頁をご参照ください。



ボリュームつまみ(裏側)

定格出力	40W+40W (4Ω、1kHz、全高調波歪率0.5%以下)
実用最大出力	60W+60W (4Ω、JEITA)
アンプ部全高調波歪率	0.08%(1kHz 1W出力時)
アンプ部周波数特性	10Hz~60kHz/+1dB、-3dB (LINE1)
アンプ部SN比	100dB (LINE1、IHF-A)
トーンコントロール最大変化量	±6dB/80Hz (BASS)、±8dB/10kHz (TREBLE)、 +7dB/80Hz (S.BASS)
CD部周波数特性	4Hz~20kHz
FM受信範囲	FM76.0~90.0MHz、VHF 1、2、3ch
消費電力(電気用品安全法技術基準)	80W
待機時電力	0.2W
最大外形寸法	幅205×高さ117×奥行き338mm
質量	5.5kg
音声入力端子	デジタル1(光)/アナログ3/ステレオミニ1
音声出力端子	デジタル1(光)/アナログ2/ステレオミニ1
サブウーファーモノ出力端子	1
ヘッドホン端子	1
DC出力端子	1(UWL-1接続専用)
RI端子	1



CR-D1LTD組み合わせ推奨スピーカー D-112ELTD



を検証し、開口部の高さを上げ、よりパワフルで余裕のある低音のエネルギー感を目指したチューニングを施しています。フロントバッフルと側板もさらに厚みを増やし（フロントバッフル27mm/側板18mm）、キャビネットの不要な振動への対策を徹底。正確な振動板の振動を支えるダンパーには新形状のダンパーを開発して採用、柔軟性を高めることで微小信号への応答性を向上して、ヴォーカル帯域の細やかな表現力も飛躍的に高めることができました。外観の美しさにもさらにこだわり、天面には7コートピアノ塗装仕上げを採用。7度にもわたる塗装工程で深みのある光沢を持たせています。まさに究極の工芸品とも言えるデザインもD-112ELTDの魅力のひとつです。

- その他の特長／グラウンドラインの変動を防止するS.G.L.型1点集中ネットワーク回路／ネットワーク素子にドイツWIMA社製高級コンデンサを採用／太いケーブルもしっかりとホールドする金メッキネジ式ターミナル（バナナプラグ対応）／リアルウッド突き板仕上げ（側板）

CR-D1LTDにふさわしい組み合わせ推奨スピーカーとして、D-112Eのリミテッド仕様のモデルD-112ELTDも同時に開発いたしました。質の高い豊かな低音再生を実現するA-OMFモノコック・ウーファーユニット、バランスドライブ構造採用リングツイーター、アドバンスドAERO ACOUSTIC DRIVEの採用などD-112Eのユニット構成や基本設計をベースに、随所にリミテッドモデルならではのこだわった仕様を施しています。キャビネット内容積はD-112Eの4.2リットルに対し4.5リットルに拡大。スリット型バスレフダクト「AERO ACOUSTIC DRIVE」のダクト形状



D-112ELTD

2ウェイ・スピーカーシステム
希望小売価格¥60,900（2台1組・税抜¥58,000）
スピーカーケーブル（米国ケーブルNo.1ブランド モンスターケーブル社製「XP」1.8m×2）、コルクスパーサー×8付属 ※2台1梱包

JAN:T4961330023502



CR-D1LTD(H)、D-112ELTD

D-112ELTD定格

型式	2ウェイ・バスレフ型
定格インピーダンス	4Ω
最大入力	120W
定格感度レベル	82dB/W/m
定格周波数範囲	50Hz～100kHz
クロスオーバー周波数	2.5kHz
キャビネット内容積	4.5リットル
最大外形寸法	幅162×高さ263×奥行き243mm (サラネット、ターミナル突起部含む)
質量	5.0kg
防磁設計 (JEITA)	○
ウーファー	10cm A-OMFモノコックコーン
ツイーター	3cmリング
ターミナル	金メッキネジ式 (バナナプラグ対応)

Sound Options



RI

非圧縮PCM録音を可能にしたHi-MD AUDIO規格に対応

MD-105FX(S) Hi-MD AUDIO対応MDデッキ 希望小売価格 ¥42,000 (税抜¥40,000) JAN: T4961330018690

リモコン (RC-601)、光デジタルケーブル (0.5m)、2chオーディオRCAピンケーブル (0.6m×2)、RIケーブル (0.6m) 付属

[主要定格]●消費電力:13W (電気用品安全法技術基準) ●最大外形寸法:幅205×高さ76×奥行き282mm ●質量:2.4kg ●入力:アナログ1/デジタル2(光) ●出力:アナログ1



RI

デジタルソースからでも高特性録音が可能なドルビーHX PRO搭載

K-505FX(S) オートリバースカセットデッキ 希望小売価格 ¥29,400 (税抜¥28,000) JAN:T4961330019154

2chオーディオRCAピンケーブル (0.6m×2)、RIケーブル (0.6m) 付属

[主要定格]●消費電力(電気用品安全法技術基準):11W ●待機時電力:0.5W ●最大外形寸法:幅205×高さ76×奥行き274mm ●質量:2.6kg ●入力端子:アナログ1 ●出力端子:アナログ1

本格的なアナログレコードプレーヤーとの接続を可能に

PE-155(S) フォノイコライザー 希望小売価格 ¥10,500 (税抜¥10,000) JAN:T4961330012384

2chオーディオRCAピンケーブル (0.8m)、縦置き用スタンド付属

[主要定格]●PHONO最大許容入力:70mV (1kHz, 0.5%) ●適応カートリッジ:MM型 ●消費電力(電気用品安全法技術基準):0.9W ●最大外形寸法:幅205×高さ47×奥行き164mm (横置き時)、幅47×高さ216×奥行き164mm (縦置き時) ●質量:0.8kg

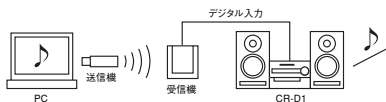
PCの音楽ファイルを2.4GHzデジタル伝送

UWL-1(S) USBデジタルワイヤレスシステム オープン価格 JAN:T4961330021447

送信機、受信機、ACアダプタ、光デジタルケーブル (1.0m)、3.5mmステレオミニ→RCAピンケーブル (1.0m)、DC 5V端子専用接続ケーブル (1.0m) 付属

●対応PC:USB Rev. 1.1に準拠したUSBポート標準装備のPC/AT互換機(インテル製USBホストコントローラ推奨) ●対応CPU:インテルPentium III 800MHz以上(インテルPentium 4 1.4GHz以上を推奨) ●対応RAM:128MB(256MB以上を推奨) ●対応OS:Windows Vista/Windows XP SP1以降 /Windows 2000 SP4以降 ●対応ソフトウェア:Windows Media Player, iTunesなど

[主要定格]●周波数帯域:2.400~2.483.5MHz、ISM帯 ●通信距離:360度30m (見通し) ●転送レート:非圧縮型 (44.1, 48kHz/16bit PCM) <送信機> ●データ転送速度:最大2Mbps ●選択チャンネル数:13ch ●USBインターフェース:USB TypeA ●最大外形寸法:幅29×高さ13×奥行き87mm ●質量:20g ●電源:USB供給 ●消費電力:360mA <受信機> ●出力端子:光デジタル1、3.5mmステレオミニ1 ●最大外形寸法:幅91×高さ30×奥行き102mm ●質量:140g ●電源電圧:5V ●消費電力:1.6W ※光デジタル出力端子からの音声は録音できません。



RI

CR-D1シリーズのリモコンでiPodが快適連動



DS-A1XP(B) iPod専用RI Dock オープン価格 JAN:T4961330025230

ACアダプタ、2chオーディオRCAピンケーブル (1.5m)、RIケーブル (1.8m) 付属

[主要定格]●端子:RI1、2chオーディオRCAピン出力1、電源1 ●最大外形寸法:幅112×高さ60×奥行き112mm ●質量:220g

●音声出力に対応するiPod:iPod touch/iPod classic/iPod (第4世代以降)/iPod photo/iPod nano/iPod mini

CR-D1シリーズ付属リモコンで操作できるiPod動作:再生/一時停止、スキップアップ/ダウン、ボリューム調整、早送り/巻き戻し、シャッフル、リピート、プレイリストアップ/ダウン、アルバムアップ/ダウン、バックライト (※iPodのビデオモード時は、リモコンによる操作はできません。)

●詳しくはDS-A1XPカタログをご参照ください。

※オンキヨー製MDデッキとカセットデッキ、およびRI DockとオーディオCDレコーダーとの同時接続はできません。

※地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。

地上アナログテレビ放送終了後は、本機でテレビの音声をお聴きすることはできません。

オンキヨー製品情報、ユーザー登録、製品に関するお問合せ、ご相談、カタログのご請求 (無料) は <http://www.jp.onkyo.com/>

オンキヨーコールセンター ●TEL:050-3161-9555 受付時間:平日10:00~18:00 (土・日・祝日・会社休日除く) ●郵便:〒572-8540 大阪府寝屋川市日新町2-1 オンキヨー株式会社コールセンター

快適なオーディオライフをサポートするセレクトショップ、<http://www.e-onkyo.com/>

●SCMS (シリアルコピーマネジメントシステム) により、デジタル録音は1世代だけに限られます。●複製制限 (コピーコントロール) 機能のついた音楽CDの中には、CD規格に合致していないものがあり、再生できない場合があります。●各ディスクの特性・傷・汚れ、プレーヤーのピックアップの汚れ・結露により再生できない場合があります。●「防磁設計」は、TVとの近接使用が可能なスピーカーシステムです。設置の仕方によっては、色ムラが生じる場合があります。その際は、TVから若干離して下さい。●"Hi-MD"は、ソニー株式会社の登録商標です。●Microsoft、Windows、Windows Media はMicrosoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。●iPod、iTunesは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。●インテル、Pentiumはインテルコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●OMF、A-OMF MONOCOQUE、IMAGINATIVE SIGHT & SOUNDは、オンキヨー株式会社の登録商標です。●このカタログに記載した製品の価格は希望小売価格です。●あなたが録音したものは、個人として楽しむためのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、デジタル録音機器の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれております。(お問い合わせ先:社) 私的録音補償金管理協会TEL:03-3261-3444 ●外観・定格・仕様は性能改善のため予告なく変更する場合があります。●撮影・印刷の条件により、掲載製品の色調が実物と異なることがあります。

オンキヨー株式会社 〒572-8540 大阪府寝屋川市日新町2-1

お取扱店

- アフターサービスの申込は購入店または弊社サービス拠点 (<http://www.jp.onkyo.com/support/suppd05.htm>) へ。
- 同梱されている保証書に「持込修理」と記載されている製品の出張修理をご依頼の際は、メーカー保証期間中でも別途出張費が発生いたします。
- この冊子に掲載した製品には、期間1年の保証書を添付しています。
- この冊子に掲載した製品の性能部品保有期間は、一部を除き生産終了後8年間です。



注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。感電、故障などの原因となることがあります。

このカタログの記載内容は2008年7月現在のものです。

このカタログは環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。